Mpox流行状況

(2025年10月8日 水曜日時点)

セネガル・ダカールでは8月以降、Mpox（エムボックス）の発症例が計6件報告されています（死亡0、うち1例は治癒）。最新の6例目（10月7日確認）は既報5例およびその接触者との疫学的関連がなく、独立した事例として報告されています。感染は主に患者の皮膚・体液・発疹部位との接触や、タオル・寝具等の共用で起こりうるため、共用回避、手洗い、症状出現時の即時受診を徹底してください。

患者数・死亡者数

- 累計患者数：6例（全例ダカール圏、うち1例治癒、死亡0）
 - 1例目：8月22日検出、輸入例、治癒済。
2例目：9月22日公表（ダカール）。
3例目・4例目：9月24日、2例目の接触者として確認（ダカール）。
5例目：9月末～10月1日頃にかけて追加と報道で整理（ダカール）。
6例目：10月7日確認、既存例・接触者との関連なし（独立例）
 - ウイルス遺伝子型：1例目がClade 1b、2～4例目がClade 2bとのメディア報道はあるものの、当該型分類は省公式の本件プレスには明記がなく、現時点の確定公式情報とは限りません
- 死亡者数：0例（全患者安定管理下・重症者なし）

濃厚接触者数・症状状況

- 濃厚接触者数：5名が追跡終了、67名が引き続き健康監視下
 - 既報の監視対象は時期により増減があり、直近は67名監視が継続中です。
 - 有症状者（＝感染疑い・陽性化）は全員診断済（6例）。他の濃厚接触者は全員無症状か、発症監視中

情報詳細

- 患者は保健省の指示に基づく院内隔離治療（Fann病院感染症科）、全例容態は安定
- 接触者は21日間の健康観察下で、「発症監視＝症状出現時に直ちに検査・隔離」義務。現時点では67人全員が診断時点で無症状報告
- 現時点で地域的な拡大は示されておらず、全例がダカール地域。外国籍患者以降は市中でのクラスター発生無し、患者とその周囲で限定的伝播

公式情報源（直近プレスリリース・報道）

- https://x.com/santegouv_sn/status/1975923290049827246

まとめ

	件数	状況
累計患者数	6	全員ダカール圏・1例治癒・死亡0
死亡者数	0	死者なし
濃厚接触者数	72	5名が追跡終了、67名が監視継続
有症状者	6	全員診断・管理下（6例目は10月7日確認、既存例と非連関）
無症状者	67	監視継続（症状出現時の即検査・隔離）

セネガルではMpoxが「5例」で推移中、死亡者なし。濃厚接触者52人は全員無症状監視中、有症状者（5人）はすべて隔離・治療管理下。